

2025 年 開成中入試 国語 解答

大問一

問一 子どもに備わっている人格を、その時代の社会情勢や権力に左右されずに認め、個々の能力や個性を十分に発揮させるにはどうすべきかを考え抜くこと。

問二 本物の浮浪児であった自分には関係ない『鐘の鳴る丘』というドラマや映画で戦災孤児のイメージを植え付けようとされたこと。

問三 子供を信頼しているからこそ、児童書には残酷すぎるという批判を受けてもあえてリアリズムを徹底する作品を作り続けたこと。

大問二

問一 1 規模 2 無機質 3 裏側 4 明示

問二 シンポジウム…日本語が話せない人も何人かいるシンポジウムにおいて、注意事項を説明する中で「英語じゃないとこまる方いますか？」と、日本語で繰り返し問いかけた点。

検収センター…建物には案内が全くなかったのに、検収センターの受付の机上には構内地図が置いてあり、「ここが検収センターです」とまで書かれていた点。

問三 人間には心があり、伝えたいことがあってもあえてまぶたを閉じ、見なかったことにすることもできれば、心を求めて相手の心の中に入っていかうとすることもできるということ。

問四 伝えるということは、相手の心に入り込み領域を侵すことでもあり、どんなに注意を払っても相手を傷つけ、取り返しがつかなくなることだから。